

I. 中国帰国者支援・交流センターの「遠隔学習支援」とは？

中国帰国者支援・交流センターの遠隔学習支援の目指すもの

① 定住地による日本語学習環境の格差をなくし、日本のどこにいても日本語学習ができるようにする

中国帰国者支援・交流センター（以下、センター）の遠隔学習支援は、定着地の違いによって帰国者が得られる日本語学習機会について大きな格差が生じないように、全国に散らばる帰国者に、定着地がどこであるかにかかわらず日本語学習機会を提供していけるようになることを目指しています。

② いろいろな学習環境と条件を持つ帰国者が自分のペースで日本語学習が進められる方法を提供する

仕事等で多忙なために教室に通えない人が、空いた時間に自分のペースで学習を進められるように、また、学習レベルや学習ニーズの違う人と一緒に学習しなければならないことに苦痛を感じて学習を続けられない人など、誰もが自分にあったペースで学習できるプログラムの提供を目指します。

③ 日本語学習を始めたいときにいつでも始められ、ライフステージに応じた生涯学習としての日本語学習支援を行う

来日直後の生活基盤を作らねばならない時期や、子育てに追われる時期など、日本語学習をしたくてもできない時期があると思います。その後、生活の安定や家庭環境の変化などで条件が整い、日本語学習ニーズが生まれたときに対応でき、長期にわたる生涯学習としての日本語学習の機会を提供していきます。

④ 多様な日本語ニーズに答えられるようなコースと教材のメニューを整え、提供していく

帰国者といってもその年代、社会的立場も様々です。それぞれに必要な日本語は一様ではないでしょう。この多岐にわたるニーズに応えられるように、日本語学習プログラムの充実、自学自習用教材の開発を行っていきます。

⑤ 帰国者の身近にいる日本語学習の支援者に、学習プログラムや教材などを提供し、センターと相互に連携しながら帰国者の日本語学習を応援していく支援者間ネットワーク作りをする

センターの遠隔学習課程受講者の支援者をはじめ、全国各地の教室等で日本語学習を行う帰国者をその居住地域で支援する支援者に対しても、教材や学習プログラムの提供を行い、各地域の支援者と協力体制を作りながら帰国者の日本語学習を充実させることを目指します。